



Virtual College Workshop

• JOIN US AT •

新潟大学

日時：2021年 **12月10日(金)** 18:10～19:40

新潟大学の学生限定 Googleフォームから事前登録制 <https://bit.ly/3EgVXXY>



● スピーカーイベント ●

アクティビスト カンパニーの
これまでの歩みと未来に向けて
～パタゴニアの企業の責任～



南部 英

パタゴニア日本支社
戦略企画シニアディレクター

1970年、京都市生まれの千葉市育ち。筑波大学大学院医科学研究科修士を修了後、青年海外協力隊に参加し、2年間海外(サモア)でWHOが主導する感染症対策プロジェクトにボランティアとして従事。帰国後、98年にパタゴニア東京・渋谷のストアスタッフとして入社。以後、物流部門、商品部門でバイヤー、プランナーなど様々な職責を担当。2005年から商品部の責任者、2020年3月から現職。青山学院大学国際マネジメント研究科経営管理修士(MBA)修了。小学生時代は虫取りに熱中、中学時代に山登りに出会い、同時期にパタゴニア製品にも出会う。

着ることについてのストーリー



倉上 慶大

パタゴニア・ロッククライミング・アンバサダー

1985年生まれ。群馬県出身。高校山岳部でクライミングに出会い、大学(新潟大学理学科)への進学を機に移り住んだ新潟で本格的にクライミングを開始する。大学院卒業後、新卒入社で京都の半導体メーカーに就職。その後、クライミング用品の輸入代理店へ転職し、クライミング・登山靴の営業職を務める。現在は同社を退職し、2019年からプロクライマーとして活動を開始。同時期にパタゴニア・ロッククライミング・アンバサダーにも就任。主な記録に、ヨセミテ/The Noseのロープソロ・フリー(世界初)、二子山/Mare(5.14c)のロープソロ・フリー(世界最難)、三峰/三輪車(5段)の初登など、ボルダリングからビッグウォールまで様々なクライミングをマルチにこなす。クライマーとしてのプロ活動の傍ら、トレーニングの一環としてマウンテンバイク、また日本の伝統楽器・尺八の修行にも励む。現在、日本の里山で問題となっている山林に建設されるメガソーラーについて関心を寄せている。

● リペアレッスン ●

新品よりもずっといい セルフリペアにチャレンジしよう!

大切な1着の寿命を延ばしてより長く着つけることは、消費を抑えることにつながり、私たちが地球に与える影響を削減するためにできる重要な行動でもあります。

パタゴニア縫製スタッフによるリペアレッスン

シャツのボタン付けをみんなでチャレンジします。持ち物：針、糸、はさみ、ボタン付きのシャツ。

※ 針と糸を持っていない方は企画実行委員までお問合せください。針と糸、ボタンを差し上げます。

patagonia®